

平成30年度中之島地域ふるさと創生基金事業について（案）

中之島地域ふるさと創生基金事業実行委員会

H29.12.15開催の第2回中之島地域委員会での提案・意見を参考に、H29.1.31開催の中之島地域ふるさと創生基金事業実行委員会において協議・検討した結果、平成30年度事業について以下のとおり実施したいもの。なお、各事業の事業計画書（案）は別添のとおり。

◆平成30年度ふるさと創生基金 中之島地域配分見込み額：2,670,000円

	事業名	事業内容	継/新	予算額(円)
1	大口れんこん収穫体験ツアー	●大口れんこん収穫体験ツアーの開催	継続	360,000
2	「ようこそなかのしま！」 イメージアッププロジェクト事業	●'04中之島記念公園の魅力アップ事業	継続	300,000
3	なかのんPR事業	●なかのんを活用した中之島の魅力発信 (イベント出演、利活用方法の検討、 グッズ製作等)	継続	800,000
4	なかのしま 「出会い♥ふれあい」交流事業	●独身男女に出会いの場を提供し、交流 のきっかけをつくるイベント(婚活事 業)等の実施	継続	250,000
5	(仮称) なかのしま若者会議	●「10年後の中之島地域」をメインテーマ に、中之島で若者たちが出会い、話し合う 場を提供する。	新規	600,000
6	(仮称) 二十歳の地域貢献事業	●(仮称) 二十歳の地域貢献事業実行委員 会を主体に、地域貢献を通じて、地域の一 員としての自覚を育み、定住促進へとつな げる。	新規	200,000

○その他予算：実行委員会運営費 160,000円

事業計画書（継続）

事業名	大口れんこん収穫体験ツアー
事業の目的・内容	<p>【実施主体】 大口れんこん生産組合</p> <p>【目的】 中之島地域の特産品「大口れんこん」。いまや県内外に多くのファンをもつ特産品である。この収穫作業を楽しみながら体験してもらう。 さらにほかの地元農産物などを加え、地域のさらなる魅力の発信及び新たなファンの拡大を図る。</p> <p>【内容】 ○大口れんこん収穫体験 ○れんこん農家が教える料理レシピ・実演 ○れんこん料理の昼食 ○象鼻杯、蓮の実アート体験 ○れんこん以外の地元農産物などの魅力発信</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者に特産品や地域への興味や関心を深めてもらうきっかけとなり、新たな交流が生まれる可能性が期待できる。 ・(特に子どもの)参加者が、農業に対する理解や関心を深めるきっかけとなり、地域農業の後継者育成の一助となることを期待できる。 ・生産者と消費者が直接交流することで、より身近な食材として親しまれ、さらなる消費の拡大が期待できる。
事業の実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・5月～ 事業実施に向けての農産物生産者と連絡調整 ・7月～ 事業周知、参加者募集開始 ・9月下旬 大口れんこん収穫体験ツアー実施
備考	

事業計画書（継続）

事業名	「ようこそなかのしま！」イメージアッププロジェクト事業
事業の目的・内容	<p>【実施主体】 中之島ラブフォー隊</p> <p>【目的】 中之島の地域資源（'04 中之島記念公園）を活用し、さらなる魅力を高める取り組みを推進することで、地域活性化及び交流人口の拡大に繋げる。 中之島を訪れる人に、おもてなしの心で温かく迎えるメッセージを発信し、中之島地域のイメージアップを図る。</p> <p>【内容】 '04 中之島記念公園の魅力アップ事業 7.13 水害の記憶を風化させず、市民の憩いの場となるよう '04 中之島記念公園の魅力アップに向けた取り組み（公園法面、プランター等の植栽管理、イルミネーションの実施）</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存の地域資源の魅力アップを図ることで、新たな名所として確立する可能性があり、地域への来訪者の増加が期待できる。 ・ 地域住民自らが市民の憩いの場となるように環境づくりに取り組むことで、地域の絆を深め、地域活性化に繋がる。 ・ 地域資源が注目されることで、地域住民の地元への愛着・誇りを高め、まちづくりに対する興味や関心が深まることが期待できる。
事業の実施スケジュール	<p>'04 中之島記念公園の魅力アップ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5月 公園法面の花植え（シバザクラ等） プランター種まき（ヒマワリ） ・ 6月～ 公園内にソーラーライト等設置（7.13 水害追悼） ・ 9月 プランター種まき（ナノハナ） ・ 10月～ 公園内にイルミネーション装飾
備考	

事業計画書（継続）

事業名	なかのんPR事業
事業の目的・内容	<p>【実施主体】 中之島観光協会</p> <p>【目的】 平成25年度に誕生して以降、精力的に地域のPR活動に取り組む「なかのん」が人気を博している。この勢いを一過性のもので終わらせないように、長期に渡る維持向上を図る。そして、地域経済の成長に寄与できるように地場産業界などとも連携しながら、なかのんを通じた地域振興策を講じる。</p> <p>【内容】 市内外のイベントへの積極的な出演やPR用グッズの製作・配布等により、なかのんの魅力発信及び人気の定着とさらなる向上に努める。また、キャラクターの利活用方法を検討し、キャラクターの人気・活躍がひいては地域への還元につながるような方策を練る。</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・なかのんが地域へ浸透していく中で、地元の人が地域への誇りや愛着を深められる。 ・なかのんが様々な場面・メディア等へ露出することで、地域のPR効果が拡大したり、新たな交流を生む可能性が広がる。 ・イベントへの参画等を契機に地元住民のまちづくりへの積極性を導き出すなど、地域の潜在能力を掘り起こすきっかけとなり得る。 ・地元の企業や農家などと協力しながら、自慢の品の商品化・販売促進へ結び付けて、地域経済の活性化を図ることが期待できる。
事業の実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・通年：フェイスブックを利用した情報発信 ・通年：若者等の意見を踏まえた、キャラクターの利活用方法の検討 ・随時：各種イベントへの出演、着ぐるみの貸出し ・随時：PR用グッズの製作・配布 ・夏～秋：ゆるキャラグランプリ2018へのエントリー ・秋：世界キャラクターさみっと2018への参加
備考	

事業計画書（継続）

事業名	なかのしま「出会い♥ふれあい」交流事業
事業の目的・内容	<p>【実施主体】 中之島コミュニティ推進会議町づくり部会</p> <p>【目的】 人口減少や高齢化の進展に対応するための取り組みとして、新たな出会いやふれあいを生むきっかけをつくり、住民相互の親睦を深めてもらうことで、地域全体の活性化に繋げる。新たな出会いや発見を通して、その後の良好な関係づくり、仲間づくりなどに役立てる。</p> <p>【内容】 未婚者に出会いの場を提供し、交流してもらうイベント（婚活）等を開催する。</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層の参加者にイベントを通じて中之島地域を訪れてもらいPRすることで、中之島の魅力を知り、興味や関心を持ってもらうきっかけとなり、地域活性化に繋がることが期待できる。 ・地域内未婚者の結婚意識の高揚につながることを期待できる。また、結婚後の地域内への定住による人口増加の可能性が生まれる。
事業の実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・4月頃 事業実施に向けた体制等の検討・調整 ・年度内 交流イベントの開催（1回）
備考	

事業計画書（新規）

事業名	（仮称）なかのしま若者会議
事業の目的・内容	<p>【実施主体】 中之島地域委員会第2分科会、核となるメンバー （実際の会議は専門会社が運営・実施）</p> <p>【目的】 ・若者が出会い、交流・仲間をつくり、やりたいことを応援し、 若者が思い描く未来の形を実現する。</p> <p>【内容】 ・なかのしま若者会議の開催 ・ながおか・若者・仕事機構とのタイアップにより、地域外へ情報発信し、交流を図る。</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・若者たちのやりたいことの実現により、自分たちが暮らす地域での活動のきっかけとし、地域に親しみや愛着をもち、定住意識の醸成につながる。 ・また、地域外からの参加者が加わることによって、地域外への魅力発信や交流人口の増加につながり、地域の活性化につながる。
事業の実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 地域委員会第2分科会で、若者会議の核となるメンバー（対象年齢：概ね20代～40代）を募集 ・5月 地域委員会第2分科会、核となるメンバーと専門会社が若者会議を企画 ・6月～11月 若者会議3～5回程度 回ごとにテーマを決め意見交換 メインテーマは「10年後の中之島地域」
備考	

事業計画書（新規）

事業名	（仮称）二十歳の地域貢献事業
事業の目的・内容	<p>【実施主体】 （仮称）二十歳の地域貢献事業実行委員会</p> <p>【目的】 二十歳を迎える皆さんから、ふるさと中之島への想いや感謝を込めた地域貢献活動に取り組んでもらうことにより、地域への愛着と地域社会への参画を促進する。</p> <p>【内容】 （仮称）二十歳の地域貢献事業実行委員会が主体となり、どんな地域貢献活動がしたいか考えてもらい、取り組んでもらう。 （例：植栽、中之島地域の行事への参加、地域内での音楽フェスの開催等）</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・中之島地域で生まれ育った若者が、成人式という節目でこれまで自分たちを支えてくれた地域に感謝し、今後は自分たちが地域の一員として地域を支えていくという自覚を育み、定住意識の醸成へとつながる。 ・また、成人式での再会だけではなく、地域貢献の共同作業により、さらに交流を深める機会とすることができ、今後の地域の活性化につながる。
事業の実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・6月頃～ （仮称）二十歳の地域貢献事業実行委員会にて地域貢献内容を検討、決定 ・8月 成人式で公表 ・年度内 地域貢献内容を実施
備考	